

キンポウゲ科

トウゴクサバノオ

Dichocarpum trachyspermum (Maxim.) W.T.Wang et P.K.Hsiao

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

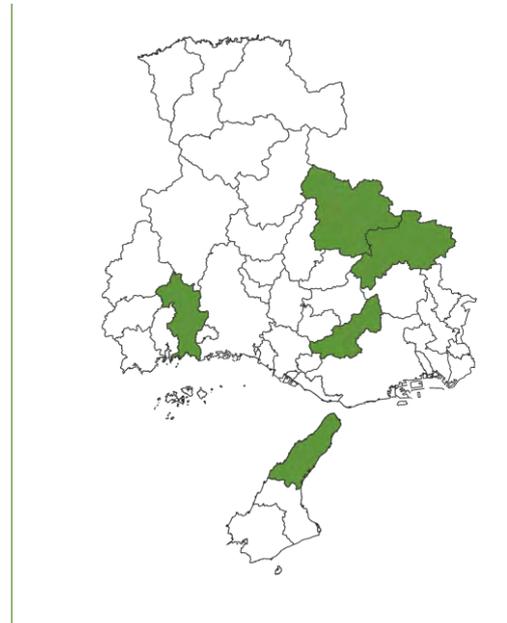
三木市、たつの市、丹波篠山市、丹波市、淡路市

■ 国内分布

本州(宮城県以南)、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

たつの市(2ヶ所)はダム工事とシカの採食による影響で消失した可能性が高い。三木市で新たな生育地が確認されたが、土砂流入で消失した。



写真提供:松岡成久

■ 保護上の留意点

集水域も含めた生育地の保全が重要である。

■ 種の概要

地下茎は発達せず、茎は高さ10-20cmになり、基部に数枚の根出葉を束生する。茎葉はすべて対生し、対になった葉の基部の鞘は合着する。頂小葉は広卵形から倒卵形で、しばしば3中裂し、鈍い鋸歯がある。花期は4-5月。花は全開せず、やや垂れ下がって咲き、径6-8mm、淡黄緑色から白色。